

山なみはるか

畑や田んぼが動き出しました



ゴールデンウィークを終え5月になると、小学校の活動も、種をまいたり苗を植えたり大忙しです。1, 2年生はひとりずつ野菜一苗を自分のプランターに植え、水やりや観察を始めました。また、校庭の向かいにある畑では、学年ごと耕し畝をつくり、野菜や果物の苗を植えています。近くに畑を持っている近所の中島さんに育て方や草取りなどでとてもお世話になっています。ありがとうございます。また、6年生は5月下旬の田植えに向け、近所の宮澤さんのお宅をお借りしてもみまきを行いました。事前に水につけ、一定の量ごとに分けてくださったものを箱にまきました。去年の経験を生かし、今年はずっとよいお米をつくるぞ～！



天龍村名物 ～全校お茶摘み体験～



4月末にちょっと寒い日が続いたからか、はたまたいつもより早い梅雨入りのおかげか…、予定より1週間遅れた18日に、さわやかな青空の下、毎年恒例のお茶摘み体験が行われました。入学間もない1年生も「ぼぼ(=摘んだお茶を入れるかごのことです。うたの三番にも出てきますね)」を腰につけ、校内にあるお茶の木から新芽を摘み取ります。3年生から上の子どもたちは金田さんの茶畑で作業を行いました。合い言葉は「一芯三葉」。日が出て暑い中でしたが、景色も楽しみながらの午前中の作業で、中学の分も合わせ、製茶ができる量が摘み取られました。

生活の記録より (6年生遠山蔵之助さん)

今日はお茶摘みをしました。4時間目までやりました。小学校だけで26kgでした。ぼくの目標は何kgだったと思いますか？10kg以上いけばすごいと思っていましたが、その目標の2.6倍なんて思いませんでした。2.6倍ですよ。考えていませんでした。みんなでたくさんとれてうれしいです。

茶つみのうた

- 一 三国境の 天龍川こえた
風が送るよ 茶の香り
- 二 お茶を摘むには 根羽からお摘み
根羽にや目もある 味もある
- 三 お茶を摘むには 腰にぼぼつけて
おらもつけたや 腰にぼぼ
- 四 お茶の新芽を 三葉どり摘んで
いとし主さに もませたや
- 五 いとし主さが ホイロに立てば
涼しい風吹け 空くもれ
- 六 お茶のでんぐりもみは
小骨がおれる
かわりましょうか 主さゆえ
- 七 わたしや茶どころ 茶の花育ち
色も白いが したむきで
- 八 わたしや茶の花 一重の花よ
八重に咲く気は さらにない
- 九 中井侍 良い茶のでどころ
娘来てくりよ お茶摘みに
- 十 グリーンベルトの 段々畑
霧と人情 まろやかに
- 十一 茶摘み終わって 別れが辛い
露もないのに 袖ぬらす



読書週間 ～本好きな子になろう～

天龍村では、毎年子どもたちの誕生日に「バースデーブック」と称して、ひとりひとりにお気に入りの本をプレゼントしてくださっています。小学校でも17日から1週間、春の読書週間として、本に親しめるようなイベントをいくつも行いました。元上郷図書館館長の下沢洋子先生、村のボランティアの方々や学級担任の先生による読み聞かせ



やおすすめ本の紹介等があり、いつにも増して子どもたちが図書館に通う回数が増えています。図書館の内外も、子どもたちがそれぞれ選んだおすすめ本が展示され、他の子どもたちが手に取って読む姿も見られます。そんな中、児童会図書委員会が企画した「ビブリオバトル」が19日に行われました。3組行われ、それぞれ優勝者が決まったのですが、今日はその中から3年生の熊谷ななみさんが優勝したおすすめ本を紹介します。

私がおすすめるのは、おおぬまよ
うとさんが書いた『桜色の季節』です。
リナとめぐみとユキが出てきます。
三人が小学二年生の時に校庭にある
古くて大きい桜の木からリンゴのお
いがしてリナとユキと桜の木を調べま
すが、正体がわかりませんでした。そ
のあとユキのお母さんに聞いてみまし
た。ユキのお母さんは、二人が通って
いる小学校の卒業生で学校のことなら
なんでも知っていたのです。そのにお
いの正体は、桜の神様でした。その神
様は、子どもの願いを叶えてくれます。
ただし木のまわりで心をこめて踊らな
ければなりません。その言葉をしらべ
て木の下で心をこめて一週間後の遠足
でいっしょのグループになれるように
願いました。その願いはかないました。
一週間後の遠足でいっしょのグルー
プになることができました。うれしい
できごとでした。
四年になったある日、いつもいっ
よだった三人組のあいだに悲しいでき
ごとが起きます。三人はどうなるの
でしょうか。つづきは本を読んでから
のお楽しみです。

よりよい学校生活のために…

5月は、子どもたちが安心・安全な学校生活を送ることができるよう、交通安全教室や防犯教室が行われました。警察の方や交通安全支援センターの方々からお話を聴くと、先生方もあらためて「そうなんだ」と思うような事柄が見つかります。交通安全教室では、【自動車、特に家族で乗るようなワゴン車には死角がたくさんあるので注意！】とか、防犯教室では、【さすまたは、1対1では逆に不利になってしまう武器】などです。みなさんも、一度試してみてください。



また、12日の夜には、2年ぶりに「天龍子ども見守り隊」の総会が開かれました。今年度は新たに4名の方が「子どもを守る安心の家」に登録してくださり、子どもたちの登下校をサポートしていただきます。その他にも村のシニアクラブ、婦人会、商工会等たくさんの方々が子どもたちの見守りを担ってくださいます。ありがとうございます。それぞれの立場でお世話になります。よろしくお願いいたします。また、登下校や遊び場に関して危険箇所等お気づきの点がありましたらお気軽に学校までご連絡いただきますようお願いいたします。